

楽団創立10周年記念シリーズ Vol.1

京都新祝祭管弦楽団

第7回定期演奏会

G.マラー

交響曲第5番嬰ハ短調

G. Mahler: Symphony No.5 in C Sharp minor

S.ラフマニノフ

ピアノ協奏曲第2番ハ短調

S. Rachmaninoff: Piano Concerto No.2 in C minor op.18



指揮
湯浅 篤史



ピアノ
塩見 亮

2022年9月18日(日) 開演14:00 開場13:15

八幡市文化センター 大ホール

チケット価格 2,000円 (全席自由) ※未就学児の入場は
ご遠慮ください

チケット取扱い

- | | | | |
|-----------------------|--------------|---------------|--------------|
| ◆チケットぴあ [Pコード:220707] | 0570-02-9999 | ◆八幡市文化センター | 075-971-2111 |
| ◆十字屋 三条本店 APEX | 075-254-3750 | ◆ドルチェ楽器大阪本社 | 06-6377-1117 |
| ◆VIRTUOSO VIOLINS | 075-754-8496 | ◆アメリカヤ楽器店 | 075-441-2341 |
| ◆ワイングローリアス | 06-4791-0808 | ◆Dufam(デュファム) | 06-6479-1655 |

電子チケット取扱い

当日はコードの読み取りだけで入場できます。
QRコードから購入できますので、ぜひご利用
ください。

<https://teket.jp/3652/12790>



ライブ配信 1,000円 ▶ 10月23日(日)まで

<https://musemo.tv/contents/650>



主 催: 京都新祝祭管弦楽団

特別協賛: 三洲電線株式会社 株式会社マイティワイン

協 力: 株式会社十字屋 三条本店 APEX 株式会社ドルチェ楽器

後 援: (公財)やわた市民文化事業団

お問い合わせ: 藤田 090-8883-1337

西村 080-1429-4837(チケット)

(楽団創立10周年記念シリーズVol.1 八幡を満たす響きの奔流



湯浅 篤史

京都新祝祭管弦楽団 音楽監督

京都市に生まれる。幼少期よりピアノ、ヴァイオリン、ソルフェージュを学ぶ。京都市立堀川高等学校音楽科、京都市立芸術大学でヴァイオリンを専攻した後に、東京音楽大学でトロンボーンを専攻し卒業。大学在学中よりNHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団など在京のオーケストラをはじめ、全国各地の楽団に客演しプロ奏者としてのキャリアをスタートさせた。1989年の楽団創設時より11年にわたりオーケストラアンサンブル金沢(故岩城宏之音楽監督)の常任客員奏者として演奏活動に従事し、数多くのコンサートやレコーディングに参加した。1998年～99年米国シカゴに留学、シカゴ交響楽団のメンバーより多くを学び、帰国後指揮活動を開始する。2006年、京都祝祭管弦楽団の創設に参加し音楽監督に就任。ベートーヴェンの交響曲全曲演奏を完結させる他、国内外で活躍する一線級のソリストとの共演を重ねる。2012年、京都祝祭管弦楽団音楽監督を辞任、京都新祝祭管弦楽団の創設に参加し音楽監督に就任。ブラームスの交響曲、協奏曲の連続演奏を完結させたほかに、東日本大震災復興支援演奏会を数多く指揮し継続中である。2019年3月にはチェコ共和国プラハ市スメタナホールにおいて「復興支援特別演奏会inプラハ」を指揮し大成功を収めた。またオーケストラやアンサンブルなどの編曲作品は多岐にわたり400曲を超え、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団プラスアンサンブルなど世界中の演奏家によりコンサートに取り上げられている。

2000年「湯浅篤史の個展」を開催し好評を博す。第26回京都芸術祭京都新聞社賞、第35回京都芸術祭京都府知事賞受賞。現在京都新祝祭管弦楽団音楽監督、名古屋プラスアンサンブル音楽監督、関西トロンボーン協会副会長の他、京都市立京都堀川音楽高等学校非常勤講師、兵庫県立西宮高等学校音楽科特別非常勤講師を務め、多くの後進の指導にあたっている。

塩見 亮

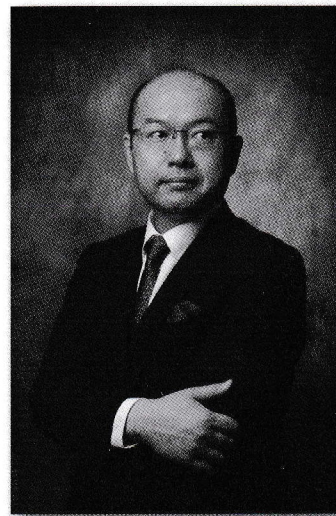
ピアノ

京都市立堀川高等学校音楽科(現京都市立京都堀川音楽高等学校)、東京藝術大学音楽学部を経て渡独、マンハイム音楽大学大学院研究課程室内楽・歌曲研究科、芸術家育成課程、演奏家育成課程(いずれもピアノ専攻)をそれぞれ最優秀で卒業、ドイツ国家演奏家資格取得。これまでにピアノを市川直子、丸山博子、矢部民、浜口奈々、Paul Danの各氏に、室内楽をPaul Dan、Susanna Rabenschlagの各氏に師事。第47回全日本学生音楽コンクール大阪大会高校の部1位。平成19年度平和堂財団芸術奨励賞、平成24年度大津市文化奨励賞、第24回、第32回京都芸術祭京都府知事賞ほか受賞多数。

国内外におけるリサイタルやオーケストラとの共演など、ソリストとしての活動のみならず、室内楽奏者としてTVやラジオへの出演、(財)青山財団よりTrio Rintonareのコンサートに対して2008年度バロックザール賞を受賞するなど、共演者から厚い信頼を得ている。

Duo Schügelzeug、Trio Rintonare、Ensemble Vitra各メンバー。

現在、京都市立芸術大学音楽学部、相愛大学音楽学部、京都市立京都堀川音楽高等学校各非常勤講師。

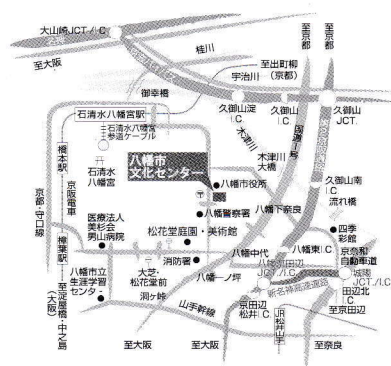


京都新祝祭管弦楽団

2012年、プロ奏者、アマチュア奏者、音楽を学ぶ学生らを中心に、京都に所縁のあるメンバーによる混成のオーケストラとして創設された。創立時より湯浅篤史が音楽監督を務める。若いメンバーがプロオーケストラのベテラン奏者よりオーケストラのノウハウを多角的に学び、同じステージで実践していくというアカデミックなスタイルを基本に、オーソドックスな作品から様々な演奏スタイルを習得し、スタンダードなレパートリーを着実に広げている。自主公演においてはブラームスの交響曲と協奏曲をツィクルスとして連続演奏し完結させた他に、東日本大震災の被災者のための復興支援演奏会を継続して開催してきた。2019年、初の海外公演をプラハ市にて開催し、復興支援のための委嘱作品『「鏡廬」～独奏トランペットを伴うオーケストラのための～(2018)』を国外初演した。世代や立場を超えてオーケストラを愛するメンバーが集い、日本を代表する古都京都より発信する音楽のメッセージは多くの人々から注目されている。

コンサートマスター…古川 葵 アシスタントコンサートマスター…高野 能成

八幡市文化センターへのアクセス



京阪「石清水八幡宮駅」・「樟葉駅」・近鉄「新田辺駅」より、京阪バスをご利用ください。
(「八幡市役所前」または「八幡小学校前」バス停下車すぐ)

「コミュニティバスやわた」もご利用いただけます。
(「市役所庁舎前」下車すぐ)

楽団創立10周年記念シリーズVol.2

2023年2月26日(日) @京都府立府民ホール アルティ
指揮: 湯浅篤史 管弦楽: 京都新祝祭管弦楽団

モーツァルト:

「フィガロの結婚」序曲

「フィガロの結婚」よりスザンナのレチタティーヴォとアリア

「とうとう待っていた時が来た～さあ早く来て、いとしい人よ」

コンサートアリア「大いなる魂と高貴な心」変ロ長調K.578

(ソプラノ: 小玉洋子)

ハイドン:

ピアノ協奏曲ニ長調Hob.XVIII (ピアノ: エンドレ・ヘグドゥシュ)

ベートーヴェン:

交響曲第6番へ長調作品68「田園」